
真夜中は幸せ

吟遊詩人 涼一

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

真夜中は幸せ

【Nコード】

N5182V

【作者名】

吟遊詩人 涼一

【あらすじ】

真夜中

扇風機の音のする
机の上より

何をしてもばれない
誰にも見られていない
本当は独りは嫌だけど
部屋には家族の寝息が
聞こえるから
私は幸せ

夏休みの宿題を
独り寂しく解いている
少し涼しい午前2時
高校生って
なんて楽だろう
でもみんなひとりひとり
小さなことで悩んでる
悩みなんて
無視できるから
私は幸せ

誰かの
悲痛な叫びを聞くと
生意気な自分が
憎らしくなる
人生は無視できない
私は悲しい現実から
目を離しているだけ
本当は自分がみじめ
そう気づけたから

私は幸せ

早く宿題をやらないと
夏が埋まっていつちやう
入道雲は時間でぶくぶく
樹の上に登って
空を食べていくから

いつから朝が嫌いになっ
たんだろう？
あんなに夜が怖くて
独りが嫌で
仕方がなかったのに

小さな悩み事みたいに
みんな夜が怖くて
慌てて宿題している
時間に追われて
みんな偉い人

だけど夜になったら
みんな入道雲忘れて
独りの殻にこもるから

私も、そんな当たり前な
人間でいられるなら

真夜中は幸せ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5182v/>

真夜中は幸せ

2011年10月9日14時18分発行